

『諸名高究帳』は享保十一年（一七二六）年九月二十六日付の、屋久島村別石高調査記録である。

口永良部を含めた屋久島の人口調査と検地が、享保七年から同十一年まで、郡奉行の手によって行われ、島内二十一ヶ村の『御検地名寄帳』、『御検地竿次帳』が作成されたが、『高究帳』はそのまとめであるうか。①

『高究帳』②『御検地帳』③『同名寄帳』共に筆者は、同じ大御支配、郡奉行平田平六、又は東郷吉右衛門であり、日付は②③の早いもので享保十一年八月五日、最もおそいもので同年九月二十五日、そして①が同年九月二十六日となっていることや、又石高が紙破損不明の村を除くと前者と後者が一致することからも、察せられる。

『高究帳』の原本は今その所在を知らないが、②③の原本は宮之浦・楠川・小瀬田の三村を除き、十八村分が慶応大学経済学部所に所蔵されている。尚ここに紹介する『高究帳』の底本は、国立国会図書館のマイクロフィルム本によったものである。

内容は屋久島各村をそれぞれ、①本高（村の持高）、②高頭（調査時の収穫決算高）、③田高、④畑高、⑤上木高（立木）、⑥桑高、⑦新仕明増（新開墾地）等を集計し、更に蔵入地、水主屋敷、行司屋敷、寺屋敷、番所

等の免地の高も数字で現わしているが、残念ながら紙破損で一部欠落があり完全でないのが惜しまれる。

尚、底本（マイクロフィルム本）は昭和八年、農林省が『日本林制史』の編纂に当って、『林政治革調査資料』として、浅野同族株式会社の蔵書から写本にしたものである。写本は昭和七年六月十日から同八年六月七日まで、

『高究帳』や『規模帳』など屋久島関係資料が十三点にも達している。なぜ浅野家に多くの屋久島の資料が所蔵されていたか、理由は次のように推察して間違いないであろう。

明治三十七年二月から大正九年六月の長期に亘って、屋久島の島民が国を相手に争った『屋久島国有林下辰訴訟』という行政訴訟があり、結果は島民の敗訴に終わったが、この裁判のために島の貴重な資料が、島外の弁護士団に提供された訳で、その弁護士団の中心人物であった浅野総一郎の元に所蔵されていたものと思われる。

マイクロフィルム本目録の屋久島関係を挙げると以下の通りである。

- 一 自正徳年中至宝暦十二年無表題
- 二 享保十一年 高極帳
- 三 “ 高究帳

四 享保十三年

五 元文四年

六 宝暦三年以降

七 天保十一年

八 安政三年

九 “ 六年

十 明治四年

十一 明治四年

十二 未詳

十三 未詳

規模帳

未年尾之間村秋免並山役方

無表題

脇元村田島取納割付帳

諸上納出入帳

平木上納算用帳

向沢方当秋免上納帳

文書

達書面手形

諸木請取帳

以上十三点であるが、この中から今回は二・三の『高究帳』を紹介する次第である。尚各村の石高は、調査の年によって変動もしようから、参考までに鹿児島県史料集(四)から『三州御治世要覽』中「御分国之巻」II天明三年（一七八三）を、又日本史料選書から『旧高旧領取調帳』九州編II明治四年（一八七二）の二書を引いて、屋久島各村の持高を整理比較して置きます。

以上

文献資料 紹介

〔第20回〕

諸名高究(極)帳

全二冊

山本秀雄

(やまもとひでお)

【屋久嶋諸名高究帳】

享保十一年午九月廿六日

■第一冊 五ヶ村 筆者 平田平六

- ① 口永良部嶋
- ② 長田村
- ③ 吉田村
- ④ 一湊村
- ⑤ 志戸子村

■第二冊 十六ヶ村 筆者 東郷吉右衛門

- ⑥ 栗生村
- ⑦ 中間村
- ⑧ 湯泊村
- ⑨ 平内村
- ⑩ 椎野村
- ⑪ 恋泊村 (欠)
- ⑫ 小島村 (不明あり)
- ⑬ 尾之間村 (不明あり)
- ⑭ 原村 (不明あり)
- ⑮ 表生村
- ⑯ 宮之浦村 (不明あり)
- ⑰ 楠川村
- ⑱ 船行村
- ⑲ 安房村
- ⑳ 小瀬田村
- ㉑ 黒石野村

■第一冊目

① 口永良部嶋

表方 御蔵入

外二

本高 百七拾八石壹斗壹升壹合四勺六才 免元
 高頭 百八拾四石八斗壹升四合五勺八才
 内

高 六石七斗三合壹勺貳才 此節白表紙ワリ入

○田高百拾壹石七斗壹升八合七勺五才

○畠高七拾貳石九斗七升八勺三才

内

附箋付 高壹斗

高壹斗七升壹合八勺七才

高貳石三斗九升五合八勺三才

高貳斗三升四合五勺七才

御蔵地

御番所

水主屋敷

行司屋敷

附箋

正高壹斗貳升五合

○上木高壹斗貳升五合

一 桑拾貳本

御番所

外二

本高四斗七升九合壹勺六才

高頭畠四斗七升九合壹勺七才

御免

寺屋敷

屋久嶋之内

② 長田村

表方 御蔵入

外二

本高七百石五斗貳升五合四勺貳才
 高頭七百石五斗貳升五合四勺貳才
 内

○田高六百六拾八石九斗八升九合五勺八才

○畠高貳拾九石七斗貳升壹合八勺八才

内

高貳斗六升六合六勺六才

御蔵地

高壹斗壹升八合八勺貳才

高四石六斗壹合貳勺

高貳斗三升四合三勺七才

○上木高壹石八斗壹升三合九勺六才

一 茶拾匁

一 桑百五拾八本

下代屋敷

水主屋敷

行司屋敷

一 柿拾四本

一 一からを地式分

外二

本高四斗八升五合六勺

高頭畠 四斗八升九合五勺八才

免元

寺屋敷

屋久嶋之内

③ 吉田村

表方 御蔵入

外二

本高八拾九石四斗九升六合六勺七才
 高頭八拾九石四斗九升六合六勺七才
 内

○田高八拾三石五斗七升貳合九勺貳才

○畠高五石六斗五升

内

高六升貳合五勺

高貳斗五升三合壹勺三才

○上木高貳斗七升三合七勺五才

一 茶拾匁

一 一からを地壹分

御蔵地

水主屋敷

屋久嶋之内

④一湊村

表方 御蔵入

外二

本高四拾壹石七斗七升五合

高頭四拾壹石七斗七升五合

内

○田高貳拾三石六斗四升五合八勺三才

○畠高拾八石貳升五合

内

高五升貳合八才

高貳石三斗貳升六合

○上木高壹斗四合壹勺七才

一柿貳本 一桑七本

一からを地壹分

外二

本高七斗壹升三合六勺

高頭畠七斗壹升三合五勺四才

免元 御免

寺屋敷

屋久嶋之内

⑤志戸子村

表方 御蔵入

外二

本高貳拾六石六斗

高頭貳拾六石六斗

内

○田高貳拾石八斗三升三合三勺三才

○畠高五石六斗七升貳合九勺貳才

内

高貳升八勺三才

○上木高九升三合七勺五才

一柿三本 一桑五本

一からを地壹歩

御蔵地

右者此節大御支配二付、屋久嶋銘名御檢地之上致門割高右之通相究候間、外書之古高相除本行之通来未秋ヨリ取納万可被申渡候以上

大御支配方

郡奉行

午

平田平吉

九月廿六日

屋久嶋手形所在者

鹿嶋伝左衛門殿

此帳内志ミ入有之、書改之儀、屋久嶋奉行永井源太左衛門ヨリ申出候処ニ、文字ニ茂差障候儀無之候間、書改ニ不及志ミ入之譯、郡奉行答書仕召置候様ニ明和元年（一七六四）申七月九日、岩下佐次右衛門殿御取次ヲ以被仰渡候間、如斯記置候以上

郡奉行

申

丹生弥兵衛

七月九日

四元八右衛門

【屋久嶋諸名高究帳】享保十一年午九月廿六日

東郷吉右衛門

第二冊目

⑥栗生村

外二

本高頭百七石六斗六升九合七勺九才 免本

高頭百七石六斗六升九合七勺九才

○田高八拾壹石壹升四勺貳才

○畠高貳拾六石貳斗八升四合三勺七才

内

四石七斗五合貳勺壹才

貳斗四升三合七勺五才

貳斗三升四合三勺八才

○上木高三斗七升五合

一 桑三拾四本 一 柿貳本

高頭畠貳斗壹升壹合五勺 寺屋敷帳内御免寺地

⑦中間村

外二

本高頭拾壹石五斗五升貳合八勺壹才 免本

高頭拾石壹斗八升貳勺壹才

外二

高菘石三斗七升式合六勺

此節損地引入

○田高六石五斗三升菘合式勺五才

○畠高三石五斗八升六合四勺六才

○上木高六升式合五勺

一 桑六本

一 湯泊村

外二

本高頭五拾四石七斗八升七合八才

免本

高頭五拾四石八斗七升七合八才

内

高九升

田高四拾九石六斗五升六合式勺五才

畠高五石七升五合

内

箋 式斗八升菘合

付 六升式合五勺

上木高菘斗四升五合八勺三才

一 桑拾四本

付箋

内

式斗九升式合七勺菘才

加子屋敷

一 平内

外二

高頭四拾石菘斗菘升九合七勺九才

免本高之内

本高 廿九石五斗菘升七合七勺菘才

高頭式拾八石菘斗五升八合三勺三才

外二

高菘石三斗五升九合三勺八才 此節損地引入

田高拾七石五斗菘升四勺式才

畠高拾石四斗六升四勺菘才

内

七升菘合八勺八才

御蔵地

上木高菘斗八升七合五勺

一 桑拾八本

一 椎野村

外二

高頭四拾石菘斗菘升九合七勺九才 平内村免本之内

本高 拾石六升式合八才

高頭拾石五斗式升九合菘勺七才

外二

高七升式合九勺菘才 此節上木高引入

田高九石七斗五升

畠高七斗七升九合菘勺七才

一 恋泊村

一行目の下段に『免本』の二字を残すのみで紙破損し不明。

一 小島村

紙破損して末尾の四行を残し、前半は不明。

本高頭

○高頭

(紙破損正確を期し難いが、他村にならって田・畠・上木高を合計すれば高頭八石五斗菘升菘合四勺六才となる。)

○田高六石三斗八升五合四勺式才

○畠高式石八升四合三勺七才

○上木高四升菘合六勺七才

一 桑四本

一 尾之間村

外二

本高頭三拾五石三斗菘升六合六勺七才 免本

○高頭四拾四石式斗五升六合式勺五才

内

高八石九斗三升九合五勺八才 此節畠成新仕明増

田高三拾五石七斗八升菘合式勺五才

畠高八石四斗式升式合九勺式才

(線上破損不明) 升菘合式勺五才 御蔵地

上木高 五升式八才

一 桑? 五本

一 原村

上は破損不明

高頭六石六斗五升三合菘勺三才

免本

内

高六斗四升七合九勺式才

此節新仕明増

畠高六石六斗式升壹合八勺八才

内

三升七合五勺

御蔵地

上木高三升壹合式勺五才

一 桑 壹本 一 柿 貳本

一 ⑮ 麦生村

外二

本高頭九石九斗壹升七合七勺壹才

免本

高頭拾石六升五合六勺式才

内

高壹斗四升七合九勺壹才

此節新仕明増

畠高拾石式升三合九勺六才

内

三升四合三勺八才

御蔵地

上木高四升壹合六勺六才

一 桑 四本

一 ⑯ 宮之浦村 (一部紙破損あり)

外二

本高頭百九拾石八斗壹合四才

免本

高頭百八拾四石三斗

内

六石五斗壹合四才

此節參引入

田高

三拾三石九斗八升九合五勺八才

畠高百 四拾九石七斗七升八合壹勺三才

斗四升壹合六勺七才 在番屋敷

三斗五合式勺壹才 御蔵地

壹斗六升五合六勺三才 筆者地屋敷

式斗三升四合三勺七才 行事屋敷

上木高 五斗三升式合式勺九才 加子屋敷

一 茶 百五拾目

一 桑 三拾本

一 柿 拾九本

高頭畠三斗六升四合六勺 寺屋敷帳内 御免寺地

一 ⑰ 楠川村

外二

本高頭拾五石六斗九升六合六勺七才 免本

高頭拾六石三斗六升三合三勺三才

内

六斗六升六合六勺六才 此節新仕明増

田高式石三斗七升五合

畠高拾三石八斗六升三合五勺四才

内

三升壹合式勺五才 御蔵地

八斗壹升三合五勺四才 加子屋敷

上木高壹斗式升四合七勺九才

一 茶 七拾目 一 桑 七本 一 柿 四本

一 ⑱ 船行村

外二

本高頭四石九斗九升三合七勺五才 免本

高頭畠五石六斗七合式勺九才

内

六斗壹升三合五勺四才 此節新仕明増

一 ㉑ 安房村

外二

本高頭拾石八斗七升壹合八勺七才 免本

高頭畠拾五石壹斗八升式合式勺九才

内

式石三斗壹升四勺式才 此節新仕明増

畠高拾五石壹斗五升壹合四才

内

壹斗六升六合六勺七才 御蔵地

式斗三升四合三勺七才 行司屋敷

壹石八斗六升九合七勺九才 加子屋敷

上木高三升壹合式勺五才

一 桑 三本

高頭畠六斗壹升四合六勺 寺屋敷帳内 御免寺地

一 ㉒ 小瀬田村

外二

本高頭拾石三升六合四勺六才

村名	項目	(石高) 石斗升合勺才
[1]口永良部	本高	17811146
	高頭	18481458
	内) 田高	11171875
	畠高	7297083
	上木高	12500
	白表紙 _三 入	670312
[2]長田	本高	70052542
	高頭	70052542
	内) 田高	66898958
	畠高	2972188
	上木高	181396
[3]吉田	本高	8949667
	高頭	8949667
	内) 田高	8357292
	畠高	565000
	上木高	27375
[4]一湊	本高	4177500
	高頭	4177500
	内) 田高	2364583
	畠高	1802500
	上木高	10417
[5]志戸子	本高	2660000
	高頭	2660000
	内) 田高	2083333
	畠高	567292
	上木高	9375

◀一冊目(五ヶ村)を整理して、わかり易い算用数字に示せば――

一 黒石野村
外二

高頭拾壹石式斗壹升三合五勺四才
 ○田高式石式斗九升壹合六勺七才
 ○畠高八石八斗九升六勺式才
 内
 三升壹合式勺五才
 ○上木高三升壹合式勺五才
 一 桑二本

御藏地

本高頭四石九升六勺三才
 高頭畠四石九升六勺三才
 右は此節大御所支配ニ而、屋久嶋諸名致御檢地門割右之
 通、高相^{なかつ、よみ}究候間来未秋より免本外書之古高被相除、本行
 之通上納方可被申渡候以上
 午
 九月廿六日
 屋久嶋
 手形所
 大御支配方郡奉行
 東郷吉右衛門^印

此帳面内志ミ入有之書改之儀、屋久嶋奉行永井源太左衛
 門ヨリ申出候処ニ、文字ニ茂差障候儀無之候間、書改ニ
 不及、志ミ入之譯郡奉行答書仕召置候様ニ、明和元年申
 七月九日、岩下佐次右衛門殿御取次を以被仰渡候間如斯
 記置候以上
 郡奉行
 丹生弥兵衛^印
 四元八右衛門^印
 申
 七月九日

村名	項目	(石高) 石斗升合勺才
[15] 菱生	本高頭	991771
	高頭	1006562
	内) 田高	1002396
	畠高	4166
	上木高 (新仕明増)	14791
[16] 宮之浦	本高頭	19080104
	高頭	18430000
	内) 田高	3398958
	畠高	14977813
	上木高 (参損引入)	53229 650104
[17] 楠川	本高頭	1569667
	高頭	1636333
	内) 田高	237500
	畠高	1386354
	上木高 (新仕明増)	12479 66666
[18] 船行	本高頭	499375
	高頭畠	560729
	(新仕明増)	61354
[19] 安房	本高頭	1287187
	高頭	1518229
	内) 畠高	1515104
	上木高	3125
	(新仕明増)	231042
[20] 小瀬田	本高頭	1103646
	高頭	1121354
	内) 田高	229167
	畠高	889062
	上木高	3125
	(新仕明増)	(不明?) (17708)
[21] 黒石野	本高頭	409063
	高頭畠	409063
【合計】	本高頭	
	高頭	156086979
	内) 田高	115404167
	畠高	40276042
	上木高 (新仕明増)	406770
	その他	
【注】 1. 合計に恋泊村は含まれていない。 2. 合計は本高頭で表すが妥当と思われるが、一部に紙の破損があり本高数は整理出来なかった。よって高頭を以て合計とした。尚内訳は田高・畠高・上木高である。 3. 口永良部を除く屋久島の石高は1376石5升5合2勺1才となる。		

村名	項目	(石高) 石斗升合勺才
[6] 粟生	本高頭	10766979
	高頭	10766979
	内) 田高	8101042
	畠高	2628437
	上木高	37500
[7] 中間	本高頭	1155281
	高頭	1018021
	内) 田高	653125
	畠高	358646
	上木高 (損地引入)	6250 137260
[8] 湯泊	本高頭	5478708
	高頭	5487708
	内) 田高	4965625
	畠高	507500
	上木高 (新仕明増)	14583 9000
[9] 平内	高頭	4011979
	(免本高之内)	
	本高頭	2951771
	高頭	2815833
	内) 田高	1751042
	畠高	1046041
上木高 (損地引入)	18750 135938	
[10] 推野	高頭	4011979
	(平内村免本之内)	
	本高	1060208
	上木高引入	7291
	高頭	1052917
	内) 田高	975000
畠高	77917	
[11] 恋泊		紙破損不明 参考までに享保11年 (1726)御検地竿次帳から 恋泊村の石高を紹介 すれば 819896
[12] 小島	本高頭	(不明)
	高頭	851146
	内) 田高	638542
	畠高	208437
	上木高	4167
[13] 尾之間	本高頭	3531667
	高頭	4425625
	内) 田高	3578125
	畠高	842292
	上木高	5208
	(新仕明増)	893958
[14] 原	本高頭	(不明)
	高頭	665313
	内) 畠高	662188
	上木高	3125

	村名	高究帳	三州御治世要覧	旧高旧領取調帳
		石, 斗拾才	石, 斗拾才	石, 斗拾才
1	口永良部	184,81458	185,29375	
2	長田	700,52542	701,01500	699,180-
3	吉田	89,49667	89,49667	89,222-
4	一湊	41,77500	42,48054	42,347-
5	志戸子	26,60000	26,60000	26,506-
6	栗生	107,66979	107,88125	107,485-
7	中間	10,18021	10,18021	10,117-
8	湯泊	54,87708	54,87708	54,731-
9	平内	28,15833	28,15833	27,970-
10	椎野	10,52917	10,52917	10,529-
11	恋泊	8,19896*	8,19896	8,178-
12	小島	8,51146	8,51146	8,469-
13	尾之間	44,25625	44,25625	44,204-
14	原	6,65313	6,65313	6,621-
15	麦生	10,06562	10,06562	10,023-
16	宮之浦	184,30000	184,30000	184,132-
17	楠川	16,36333	16,36333	16,238-
18	船行	5,60729	5,60729	5,607-
19	安房	15,18229	15,80104	15,744-
20	小瀬田	11,21354	11,21354	27,420-
21	黒石野	4,09063	4,09063	4,090-
	【合計】	石 1569,06875	石 1571,93783	
内訳	口永良部 屋久島本島	石 184,81458 1394,25417	石 185,29375 1386,64408	石 斗拾 1,398,813-

※御検地竿次帳より